

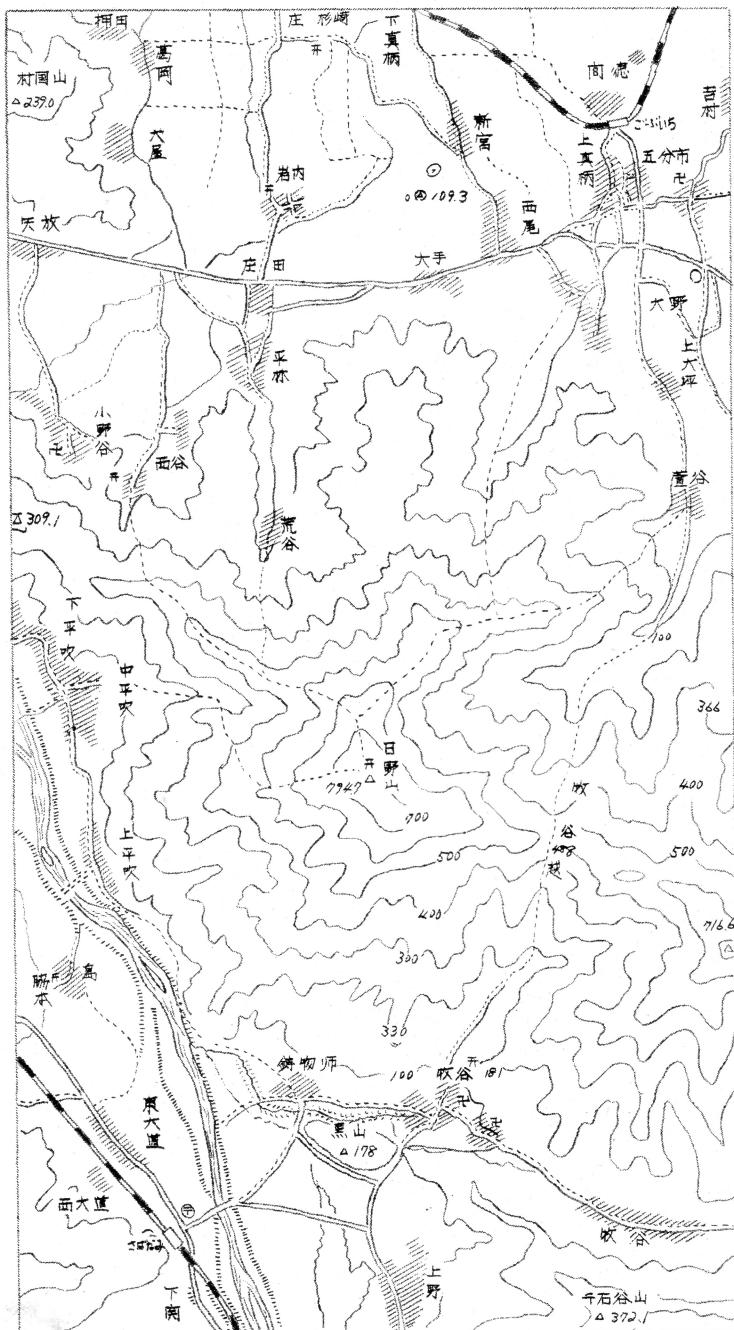
南條郡牧 谷崎方面 植物採集 記

ノヌ号颶風が接近した昭和31年9月9日、南條郡牧谷崎で植物採集会を行つた。参加者は13名

午前9時鰐波駅に下車した一行は近くの田の中の雑草を採集した。主なものは次の如くである。

アゼナ、アゼトウガラシ、スズメノトウカラシ、アカヌマソウ、ミズマツバ、キカシクサ、ヒメミソハギ、トキンソウ、キクモ、チヨウジタデ、ヒメクク、タマガヤツリ、ヒナガヤツリ、マツバイ、ホシクサ、ヒロハイヌヒケ、サンショウモ、

この附近の路傍でヤツツルアズキ、ヤブマメ、カワラケツメイ等の豆科植物の花も見ら



五万分一之尺
0 500 1000 2000 3000

鷺江、今庄 図幅

れた。

やがて鋳物師部落に入る。二この路傍でナンバンハコベの見られたのは珍しい。この部落の石垣にはシケシタ、イスワラビ、ベニシタ、イノデ、イフソテツ等の羊齒があり、その外この附近で採集したものは次の如くである。

トタシバ カゼクサ、メニシバ、アキヒメシバ、キツネガマ、ナルコビエ、ササカマ、
アシボソ、チヂミザサ、ツルボ、アキノケシ、コケオトギリ、ヒメミカンソウ、カラス
ビシイク、イヌコウジユ、ヒメジソ、ハクロソウ、

牧谷部落から日野山山麓にかけては次のものが見られた。

アオミズ、アカネ、コウモリカズラ(非常に多い)、ミズヒキクサ、テンツキ、アキメ
ヒジワ、エゴノキ、イワウメズル、サンインヒキオコシ、ハナイカタ、ヤブラン、アキ
ノウナギツカミ、ミツバツギ、ケンポナシ、スカキビ、アフラススキ、ヤナギタデ、
ウツギ、ウルシ、ヤマウルシ、アフラチヤン、ヤフラシタ、イワヒメフラビ、アセガマ
ツリ、テンツキ、ヒメテンツキ、カワラスガナ、シカクイ、チゴザサ、イフキシタ(この
辺では珍しい)、ミゾシタ、フジカンソウ、タンコウバイ、コバノガマズミ、
田のつきるあたりで風食をとる。この辺の暗い谷間にオオバノハチジョウシタ、オニ
ヒカゲワラビを見たのも珍しい。

風食後牧谷坂をのがけて登る。谷川をいの湿地にはヤマトウバナ、ミズ、ミゾシタ、ア
カソ、ウツバミソウ、オオアキギリ、ミゾホウズキ、サランナショウマ、ミズタマソウ、
ツリフネシウ、ミヤマキケマン、ミヤママミス、ミヤマイラクサ等がある。登るにつれ、

ウラジロガシ、トケソバ、カラムシ、ウラボシノコギリシタ、マタタビ、ヒメフラビ、
ヤフラシタ、キヌシ、カラスノゴマ、タニソバ、サイコクベニシタ、クサイチゴ、ナギ
ナタコウジユ、オオネバリタデ、リュウノウギク、イヌコウジユ、キハギ、
等がある。又岩石上にはチャセンシタ、イワテシタ、イヌシタ、マルバマンネンタサ等も
見られた。稜線を目の前にして炭焼小屋が現れ、道はとだえてしまった。我々は道を誤つ
たのである。すぐ左手に峰と思われる所が見られるので、ひきかえすのも危険と峰を目指
して坂をかき分けて進んだ。直線距離にして200m程の峰への道をかれこれ1時間ほど
かかった。標高500m程のこの辺に見られるものは。

クロモジ、ミズナラ、ナンキンナナカマド、マルバマンサク、ツルニガクサ、ヤブムラ
サキ、タムシバ、ヒメモチ、ハイシキミ、ナツツバキ、キンキマメザクラ、ホホノキ、
サワアジサイ、コアジサイ、ウスギヨウラク、イソノキ、サイコクミツバツツジ、ヨク
ソミネバリ、ホジキ、ソヨゴ、イヌツゲ、ウリカエテ、イタヤカエテ、ツルアリドウシ、
クルマバハグマ、ウラジロイチゴ、サンカクズル、アマズル、等である。

峰についた一行はここで漸く休んだ後、味真野村方面へ下る。上りの道は伐採され大
木は殆んど見られなかつたが、下りは藪までスギの植樹がよく行なわれていた。ここで見ら
れたものは採集順にあわると次の如くである。

シヤマガマズミ，サワフタギ，ホツツジ，キジノオシタ，ムシカリ，オオキジノオシタ，
サワシバ，ホナガクマヤナギ，ヤマソテツ，クラマゴケ，キヨクキシタ，クロバナヒキ
オコシ，ミヤマハハソ，マツブサ，ホウチャクソウ，アフラチヤン，ヤマジノホトトギス，
スミレサイシン，トウケシバ，タガネソウ，ウリハタカエデ，アカネ，クサソテツ
オニヒカケワラビ，コウヤボウキ，ササクサ，コクサギ，イヌガシソク，
山を下りたところの川ふちにオオバアサカラが一本見られた，堀先生によればこの山で
産することが、故細井与三石工門氏により知られていたもので、今確認せられてうれしい
との事である。

萱谷部落を経て喜谷部落に向う。ここには五分市本山の別荘白雲荘があり、昔からの東
真野の沼沢地としての姿を存している。ここでは

ミズゴケ，サワギキヨウ，ヘラオモタカ，ミズユキノシタ，イトイヌノヒケ，カキラン，
キンコウカ，サフヒヨドリ

等が見られた。なおこの附近の荒地では、

ハイヌメリ，コウガイゼキショウ，テンソキ，コアセガヤツリ，カワラケツメイ，ホタルイ，
ヤマイ，シカクイ，コシンジュガヤ，ウシクク，ヒメシタ，フタバムグラ，ノリ
ウツギ，ハンノキ，ザイフリホク，ノイバラ，イソノキ，ハネミイヌエンジユ。
等も見られた

(寒禪義一記)

足羽郡一乗滝方面植物採集記

9月30日午前8時30分県バス福井駅を出た一行は河原筋でバスを降り早速採集に
とりかかる。風一つない秋日和に恵まれた絶好の採集会で常連の外に中学生や女の先生も
えて一同手当り次第に植物と取組む。河原筋附近は山麓と河原の合流地点で山地と平地
の植物が入り交っている。

イスコウジュ，ヒメジン，キツネノマゴ，アシボン，チジミザサ，コフナクサ，チガヤ，
スズメノヒエ，ナルコビエ，チカラシバ，カゼクサ，アフラススキ，トダシバ，スカキ
ビ，キンエノコロ等をはじめとして。

メナモミ，オオオナモミ，ヒメムカシヨモギ，オオアレチノギク，オトコヨモギ，カワ
ラヨモギ，メドハギ，ヤスマメ，クズ，ヤハズソウ，コマツナギ，イノコズチ，ヌスビ
トハギ，ミズヒキソウ，キンミズヒキ

タデ科では、